

トピックス

看護師・介護福祉士募集

【募集人数】

- 看護師…15人程度
- 介護福祉士…10人程度

【応募資格】

- 看護師…

- ①昭和37年4月2日以降生まれで、看護師免許を持っている人または令和4年3月末までに取得見込の人
- ②夜間勤務を伴う交代制勤務ができる人

○介護福祉士…

- ①昭和47年4月2日以降生まれで、介護福祉士資格を持っている人または令和4年3月末までに取得見込の人
- ②夜間勤務を伴う交代制勤務ができる人

【勤務条件・賃金】

市の条例・規則による。

※前歴に応じた加算措置や諸手当があります。

※託児所がありますので、子どもがいる人も安心して勤務できます。

【勤務場所】

上野総合市民病院

【応募方法】

病院総務課にある「伊賀市職員選考採用試験受験申込書」を記入

の上、持参または郵送。申込書は上野総合市民病院または市ホームページからダウンロードできます。

※郵送の場合、簡易書留で送付。

【選考方法】

作文・面接

○試験日…

- 9月3日(金)、10月1日(金)、11月5日(金)、12月3日(金)、令和4年1月7日(金)、2月4日(金)

※時間などは応募者に後日お知らせします。

○採用予定日…

- 令和3年11月1日から令和4年4月1日までの各月1日

【応募期限】

各試験日の14日前の午後5時15分まで(土・日曜日、祝日と12月29日から1月3日までを除く。)

※必着



看護師



介護福祉士

【応募先・問い合わせ】 上野総合市民病院病院総務課
 ☎41・0065 FAX24・1505
 byouin-soumu@city.iga.lg.jp

トピックス

介護予防リーダー養成講座受講者募集

介護予防のための運動習慣を身につけ、地域で実践するための知識や技術を簡単に習得できます。

この機会に介護予防を楽しく学びませんか。

基礎編・応用編の全15回の連続講座で、現在活動中のグループの視察見学(別日程)もあります。11回以上出席した人に修了証を発行します。

※介護予防リーダーとは、地域の仲間と一緒に、運動を中心とした介護予防に取り組む人のことです。

【と き】

○基礎編

- 9月30日(木)、10月7日(木)・14日(木)・28日(木)

○応用編

- 11月11日(木)・18日(木)・25日(木)、12月2日(木)・9日(木)、令和4年1月13日(木)・27日(木)、2月3日(木)・10日(木)・17日(木)、3月3日(木)

※すべて午後2時～4時

【内 容】

○基礎編
介護予防について・運動の理論と方法(実技あり)

○応用編

運動の実践(ストレッチ体操・ポ

ルなどを使った運動実技脳トレ)や講義(フレイル予防・認知症サポーター養成講座)など

【と き】 ハイトピア伊賀 5階多目的大研修室

【講 師】

介護予防運動指導員 陶山 美佐さん、稲垣 智子さん

【対象者】

介護予防(運動)に関心があり、地域での活動や自主グループの立ち上げに興味のある人

【定 員】

30人(申し込み多数の場合は、応募機を考慮して選考)

【申込方法】

住所・氏名・電話番号・応募機を申込先まで。

【申込期間】

8月11日(木)～9月3日(金)



介護予防普及キャラクター にんざボくん



【申込先・問い合わせ】 地域包括支援センター
 ☎26・1521 FAX24・7511
 houkatsu-shien@city.iga.lg.jp

トピックス

健診のススメ

◆あなたはいつ健診を受けましたか
生活習慣病を未然に防ぐには、健診による健康管理が重要です。健診により、自覚していない身体の変化を知ることができます。

しかし、中には「健康だから大丈夫」「通院中だから」「時間が無い」などの理由で健診を受けていない人もいるのではないのでしょうか。心筋梗塞・脳卒中・糖尿病・高血圧などの生活習慣病は初期には自覚症状がなく、気付いたときには治療が困難になっていくこともあります。

◆早期発見が大事
40〜74歳の人を対象とした特定健康診査では、自覚症状がない生活習慣病の早期発見や重症化予防のため、血液検査や血圧測定などを行います。

特に高齢者には、疾病の重症化や介護が必要な状態になることを防ぐため、健診結果などから把握した生活習慣や健康状態の特徴に沿った取り組みを行います。

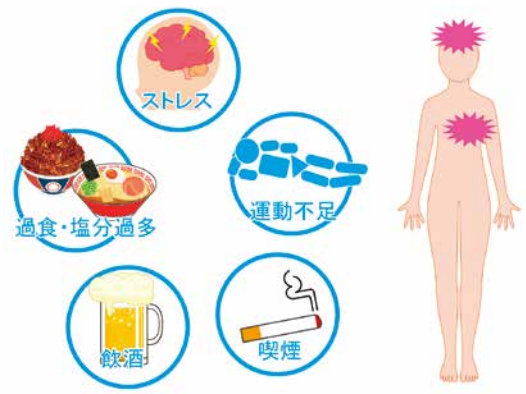


【問い合わせ】 保険年金課
☎ 22・96559
FAX 26・0151
☐ hoken@city.iga.lg.jp

りません。健診結果を確認し、健診数値の異常や、異常値に近づいている項目がないか確認してください。そのような項目がある場合は生活習慣の改善が必要です。

◆年に一度の受診を
毎年健診を受けていると、昨年と比較して自分の体の状態を知ることができ、いち早く体の変化に気づくことができます。

今まで特定健康診査を受けたことがなかった人はぜひ受診し、健診結果から生活習慣を見直し、健康づくりにつなげましょう。



トピックス

ふるさと応援寄附金

令和2年度の伊賀市へのふるさと納税の状況をお知らせします。

寄附の状況

「ふるさとを大切にしたい」「伊賀市の発展に貢献したい」「忍者市を応援したい」という皆さんから、たくさんの寄附をいただきました。

◆寄附金合計 6億2,939万6,800円
◆寄附件数 14,080件

希望する使い道の内訳	
新型コロナウイルス感染症対策に関する事業	1億7,731万7,000円
市民の暮らしの「安全・安心」を確保するまちづくり	5,708万4,000円
自立・維持できる「活力」を創出するまちづくり	3,226万2,000円
未来を担う「人・地域づくり」を推進するまちづくり	1億2,504万円
自治体におまかせ	2億3,769万3,800円
(令和3年3月末現在の基金積立額 7億2,208万4,832円)	

◆ふるさと応援寄附金を活用した事業
活用した金額 1億1,544万3,902円

寄附を活用した事業（主なもの）	
防災・危機管理・消防に関する経費	2,145万円
伊賀鉄道活性化促進、行政バス運行に関する経費	1,786万円
移住・交流推進、地域振興に関する経費	1,319万円
スポーツ活動振興、教育振興に関する経費	3,227万円
特産農産物等振興、集落営農支援、畜産振興に関する経費	2,033万円
観光振興・文化振興に関する経費	1,034万円

寄附者の「声」を紹介します
○食材の品質が素晴らしい。天下に誇れるものです。
○伊賀のまちが好きです。頑張ってください。
○明るい未来をめざして頑張ってください。伊賀市、いつか訪れてみたい街です。



【問い合わせ】 総合政策課
☎ 22・96623
FAX 22・96622
☐ sougouseisaku@city.iga.lg.jp